

現時点での構想であり、今後、変更があり得ます。

## 令和 6 年度工学部改組に伴う入学者選抜試験の変更について 【予告】（第 2 報）

令和 4 年 8 月 10 日

### 1. 工学部改組の概要

「地域の中核、世界の人材」という山梨大学キャッチフレーズのもと、工学部では「未来世代を思いやるエンジニアリング教育」を掲げ人材育成を行ってきました。近年の社会変化は著しく、工学部の人材育成が果たすべき役割も急速に変化しています。例えば、持続可能な開発目標「SDGs」、地方のポテンシャルを引き出し継続的な営みができる社会「地方創生」、IoT やビッグデータ、人工知能等をはじめとする技術革新による新たな社会「Society 5.0」の実現などに向けて、人材育成のポイントも変化・多様化しています。特に、カーボンニュートラルのためのエネルギー問題への取組やデジタル分野への人材輩出は、持続可能な社会を実現するうえでの最重要課題であり、その解決に向けた教育の強化が求められています。

このような背景から、新たな社会へ貢献できる工学系人材を育成するために、令和 6 年 4 月から、新たな工学部をスタートさせる（改組）ことを構想しています。主なポイントは、7 学科から 1 学科（工学科）複数コースへの再編、クリーンエネルギー化学コースの新設、入学後に専門分野を決めることのできる総合工学枠の導入などであり、現時点の改組構想については、「工学部改組予告（第 2 報）」をご覧ください。

### 2. 令和 6 年度入学者選抜試験（令和 5 年度実施）に係る教科・科目等の概要

#### (1) 入試方法

令和 6 年度入学者選抜試験から、現行の総合型選抜 I、総合型選抜 II、一般選抜（前期日程）、一般選抜（後期日程）、私費外国人留学生入試に加え、新たに学校推薦型選抜 I による募集を行います。

現在	改組後 (令和 6 年度から)	大学入学共通 テスト利用の有無	【参考】選抜時期等（目安）		
			出願	試験	合格者 発表
総合型選抜 I	総合型選抜 I	利用しない	10 月 月上旬	10 月 月下旬	11 月 月上旬
総合型選抜 II	総合型選抜 II	利用する	12 月 月下旬	— (※)	2 月 月上旬
→	<u>学校推薦型選抜 I</u>	利用しない	11 月 月上旬	11 月 月下旬	12 月 月中旬
一般選抜（前期日程）	一般選抜（前期日程）	利用する	1 月 月下旬	2/25	3 月 月上旬
一般選抜（後期日程）	一般選抜（後期日程）	利用する	1 月 月下旬	3/12	3 月 月下旬
私費外国人留学生入試	私費外国人留学生入試	利用しない	12 月 月下旬	1 月 月下旬	2 月 月上旬

※ 個別学力検査は実施しませんが、大学入学共通テストの受験が必要です。

# 設置構想中

現時点での構想であり、今後、変更があり得ます。

## (2) 募集コース及び募集人員（目安）

募集を行うコース等及び選抜区分毎の募集人員（目安）は、次のとおりです。工学部全体の入学定員（365人）に変更はありません。

学科	コース等	募集人員（目安）						
		総合型 選抜Ⅰ	総合型 選抜Ⅱ	学校推薦 型選抜Ⅰ	一般選抜 （前期）	一般選抜 （後期）	私費外国人 留学生入試	計
工 学 科	グリーンエネルギー化学コース	各 6	各 3	各 6	20	募集なし	若干	35
	応用化学コース				20			35
	土木環境工学コース	各 3		各 10	32			48
	コンピュータ理工学コース				47			63
	機械工学コース				32			48
	メカトロニクスコース				32			48
	電気電子工学コース				32			48
	総合工学枠	募集なし		募集なし	募集なし			10
計	27	21	62	225	30	若干	365	

## (3) 教科・科目と選抜方法

大学入学共通テストを利用する全ての選抜（総合型選抜Ⅱ、一般選抜（前期日程、後期日程））において、新たに「**生物**」が**選択可能**となります。なお、「生物」が選択できるのは、あくまで大学入学共通テストの理科においてであり、一般選抜（前期日程）の個別学力検査の理科においては、「物理基礎・物理」又は「化学基礎・化学」から1科目群の選択となります（「生物基礎・生物」の選択はできません）。

上記のほか、選抜区分毎の概要等は、次のとおりです。

なお、配点については、決まり次第、改めてお知らせします。

### 【総合型選抜Ⅰ】

総合工学枠を除く**全てのコースで募集**を行います。入学者の選抜方法は次のとおりであり、「調査書」と「多面的・総合的な評価のための申告書」の提出を求めます。

学科	コース	選抜方法				
		大学入学 共通テスト	小論文	実技	面接 （口頭試問を 含む）	その他
工 学 科	グリーンエネルギー化学コース	—	—	—	○	○（※1）
	応用化学コース	—	—	—	○	○（※1）
	土木環境工学コース	—	—	—	○	○（※2）
	コンピュータ理工学コース	—	—	—	○	○（※2）
	機械工学コース	—	—	—	○	○（※2）
	メカトロニクスコース	—	—	—	○	○（※2）
	電気電子工学コース	—	—	—	○	○（※2）

※1 その他では、簡単な実験操作と化学実験に関する観察力・考察力・表現力を評価します。

※2 その他では、提示する資料に基づき、物理に関する観察力・考察力・表現力を評価します。

# 設置構想中

現時点での構想であり、今後、変更があり得ます。

## 【総合型選抜Ⅱ】

総合工学枠を除く全てのコースで募集を行います。入学者の選抜方法は次のとおりであり、「調査書」と「多面的・総合的な評価のための申告書」の提出を求めます。

学科	コース	選抜方法				
		大学入学 共通テスト	小論文	実技	面接	その他
工 学 科	グリーンエネルギー化学コース	○	－	－	－	－
	応用化学コース	○	－	－	－	－
	土木環境工学コース	○	－	－	－	－
	コンピュータ理工学コース	○	－	－	－	－
	機械工学コース	○	－	－	－	－
	メカトロニクスコース	○	－	－	－	－
	電気電子工学コース	○	－	－	－	－

なお、大学入学共通テストについては、志望するコース毎に、次に示す型に合致する科目を受験する必要があります。ただし、複数の型を設定しているコースの場合、志願者が型を選択する必要はなく、受験した科目により該当する型の選抜対象となります。また、大学入学共通テストの得点には、合格最低基準を設けます。

### ■ 大学入学共通テスト

学科	コース	型	科目名等
工 学 科	グリーンエネルギー化学コース 応用化学コース	理科重視型	化 必須 数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、物、生、英の5科目のうちから2科目（※）
	土木環境工学コース	理科重視型	物、化、生の3科目のうちから2科目
	コンピュータ理工学コース	数学重視型	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B 必須
		英数理バランス型	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、英 必須 物、化、生の3科目のうちから2科目
	機械工学コース	英数理バランス型	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、物、英 必須 化、生の2科目のうちから1科目
	メカトロニクスコース 電気電子工学コース	理科重視型	物 必須 化、生の2科目のうちから1科目
		数学重視型	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B 必須

※ 数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、物、生、英の5科目から、受験した科目のうち得点（得点率）の高い2科目を大学側で採用します（志願者の選択は要しません）。

# 設置構想中

現時点での構想であり、今後、変更があり得ます。

## 【学校推薦型選抜Ⅰ】

総合工学卒を除く全てのコースで募集を行います。入学者の選抜方法は次のとおりであり、「調査書」、「多面的・総合的な評価のための申告書」、「学校長推薦書」の提出を求めます。

学科	コース	選抜方法				
		大学入学 共通テスト	小論文	実技	面接	その他
工 学 科	クリーンエネルギー化学コース	－	○	－	○	－
	応用化学コース	－	○	－	○	－
	土木環境工学コース	－	○	－	○	－
	コンピュータ理工学コース	－	○	－	○	－
	機械工学コース	－	○	－	○	－
	メカトロニクスコース	－	○	－	○	－
	電気電子工学コース	－	○	－	○	－

## 【一般選抜（前期日程）】

全てのコース及び総合工学卒で募集を行います。入学者の選抜にあたっては、大学入学共通テストと個別学力検査の成績を利用し、「調査書」の提出を求めます。なお、大学入学共通テストと個別学力検査で課す教科・科目は、次のとおりです。

### ■ 大学入学共通テスト

学科	コース等	教科	科目名等
工 学 科	クリーンエネルギー化学コース 応用化学コース 土木環境工学コース コンピュータ理工学コース 機械工学コース メカトロニクスコース 電気電子工学コース 総合工学卒	国語	国 必須
		地歴 公民	世 A、世 B、日 A、日 B、地理 A、地理 B、現社、倫、政経、倫・政経の 10 科目のうちから 1 科目選択
		数学	数Ⅰ・数 A、数Ⅱ・数 B 必須
		理科	物、化、生の 3 科目のうちから 2 科目選択
		外国語	英、独、仏、中、韓の 5 科目のうちから 1 科目選択

### ■ 個別学力検査

学科	コース等	教科	科目名等
工 学 科	クリーンエネルギー化学コース 応用化学コース	数学	数Ⅰ・数 A・数Ⅱ・数 B・数Ⅲ
		理科	化基・化
	土木環境工学コース コンピュータ理工学コース 総合工学卒	数学	数Ⅰ・数 A・数Ⅱ・数 B・数Ⅲ
		理科	物基・物、化基・化の 2 つの科目群のうちから 1 つ選択 (出願時に選択)
	機械工学コース メカトロニクスコース 電気電子工学コース	数学	数Ⅰ・数 A・数Ⅱ・数 B・数Ⅲ
		理科	物基・物

# 設置構想中

現時点での構想であり、今後、変更があり得ます。

また、入学者の選抜は、これまでの学科毎から、工学科全体での選抜（一括入試）に変更します。具体的には、個別学力検査「理科」の科目間の得点差が一定以上の場合に得点調整を行ったうえで、総得点の高い者から順に、志望コース等の順位に基づき合格コース等を決定します（志望コース等は第3志望まで記入可能です。第1志望のコース等の募集人員に達している場合は、第2志望のコース等で合格となります。以降、志望下位のコース等も同様です）。ただし、志望する全てのコース等が募集人員に達している場合は、不合格となります。

## 【一般選抜（後期日程）】

総合工学科のみの募集となります。入学者の選抜にあたっては、大学入学共通テストと面接の成績を利用し、「調査書」の提出を求めます。なお、大学入学共通テストで課す教科・科目は、次のとおりです。

### ■ 大学入学共通テスト

学科	コース等	教科	科目名等
工 学 科	総合工学科	国語	国 必須
		地歴 公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫、政経、倫・政経の10科目のうちから1科目選択
		数学	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B 必須
		理科	物、化、生の3科目のうちから2科目選択
		外国語	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択

## 【私費外国人留学生入試】

総合工学科を除く全てのコースで募集を行います。入学者の選抜にあたっては、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の成績とTOEFL又はTOEICの成績を利用し、「卒業（修了）見込証明書及び成績証明書」、「日本留学試験成績確認書」、「TOEFL又はTOEICの成績証明書（写し）」、「履歴書」、「住民票」の提出を求めます。なお、日本留学試験の利用科目は、次のとおりです。

### ■ 日本留学試験

学科	コース	利用科目	出題言語
工 学 科	グリーンエネルギー化学コース 応用化学コース 機械工学コース	①日本語 ②理科（物理・化学） ③数学（コース2）	日本語
	土木環境工学コース コンピュータ理工学コース	①日本語 ②理科（物理・化学・生物から2科目選択） ③数学（コース2）	
	メカトロニクスコース 電気電子工学コース	①日本語 ②理科（物理必須、化学・生物から1科目選択、合計2科目） ③数学（コース2）	

以上

<入試全般についての問い合わせ先>

山梨大学教学支援部入試課 TEL：055-220-8046

<工学部改組についての問い合わせ先>

山梨大学工学域支援課 TEL：055-220-8416